

**「多様な人との関わりを通じた人権感覚の醸成」****校長 倉島 敬和**

私は機会ある毎に教職員や子供たちに「人権尊重の理念」の話をしています。「人権尊重の理念」とは簡単に言うと「自分を大切にすると同じように、自分以外の全ての人を大切にすること」です。加平小学校に通う全ての子供たちが笑顔で溢れる日常となるよう、教職員や子供たちには、互いを尊重し合い学校生活を過ごしてほしいと伝えています。

しかし、実際の様子を垣間見ると、決してそうとも言えない出来事もあります。特に教職員に対しては、人権感覚を見直す機会を定期的に設定するとともに、日常の教育活動において子供たちに無理を強くないこと、無理を強いていくことで過度な指導に至ってしまう危険性があることを常に指導しています。また、子供たちには、機会あるごとに「人権尊重」について全校朝会の講話はもとより特別の教科道德の授業、日常の学級指導、生活指導等で指導を重ねています。

加平小学校では、現在、多様な人との関わりを意図的に展開する教育活動(区指定のフューチャースクール)をすすめています。多様な人との関りを通して、誰もが楽しい「笑顔輝く加平小学校」を目指し、日々、子供たちと向かい合っています。

加平小学校の良さは、笑顔で挨拶を交わしてくれる子供たち、感謝の気持ちを忘れずに過ごしている子供たち、先生や大人を敬って生活している子供たちがたくさん見られることです。誰かのために頑張ろうとか、応援しようとか、頑張ったことに対して心から喜んでくれる子供たちも多く見られます。

しかし、未成熟な子供たちの中には、学校内外において、相手を傷つけたり、友達とケンカしたりする場面もあります。時には相手が頑張っていることに対して茶化してしまったり、失敗したことに対して失笑してしまったりと、心無い言動や態度をとる子もいます。校内で起こった場合、各担任は、細かく事実を聴き取り、その行動に対して、「何がいけなかったのか。どうすればよかったのか。」などを問い返し子供たちに考えさせるとともに、各ご家庭とも情報を共有しながら子供たちを育てています。加えて、学校内外で発生している出来事に関しても、家族内のしつけの話題にしてほしく、積極的に配信メールを活用し各ご家庭と情報を共有しています。

インクルーシブな社会(*障がいの有無や性別、性的嗜好、人種など、様々な違いを認め合い全ての人がお互いの人権と尊厳を尊重し合いながら生きていく社会のこと)の実現が叫ばれている現在、子供たち一人一人の人権感覚を醸成していくためには、学校教育だけでは担えきれず、子供たちの生活基盤であるご家庭の力なくしては成し得ないと考えています。

子供たちの日常は学校生活だけではありません。学校生活以上に校外での生活、家庭での生活があります。人権感覚の醸成とともに生活指導上のこと(例えば、交通ルール、地域での過ごし方、遊び方、スマートフォンの扱い方や情報モラル、自転車の乗り方など)や特別の教科道德で学んだ価値(例えば、「思いやり」・「親切」など)が多様な人との関わりの中で適切に実践できれば理想ですが、上手にできないこともあります。やはりご家庭の協力やしつけが欠かせません。

次代を担う子供たち一人一人の笑顔が溢れる加平小学校であるために、子供たちの健やかな成長のためにも、学校教育と家庭教育、そして、地域のみなさんの温かい励ましや支えを通して、地域の宝である子供たち育てていきたいと考えています。ぜひ、子供たち一人一人が健やかに成長していけるよう、それぞれのお立場で御支援を賜りますようお願い申し上げます。

今週末は「かへいまつり」が開催されます。多様な人が集う場となりますので、運営いただくPTAはじめ地域の方に感謝の気持ちを表すとともに学年を超えた多様な人との関りの中で、互いを尊重した接し方、過ごし方ができればと思います。

運動会を終えて

体育主任

今年の運動会スローガン『青空の下 勝利へ導け 笑顔と友情のバトン』を掲げ、秋晴れの中、無事に運動会を開催することができました。

9月からスタートした運動会練習も、子供たちの前向きな心と努力、教員の熱い思いと指導、保護者の皆様の温かい励まし、運営にご協力いただいたPTA・おやじの会の皆様、当日見に来て下さった方々のご声援等…関わってくださったすべての方々がつないてくださった「バトン」で運動会という大きな行事をゴールすることができました。

そして、ゴールした子供たちが書いた感想用紙には、

「諦めないで最後まで頑張ることが大事だと思った。」「練習をすればそれだけ力になっていくことが分かった。」

「みんなと全力で何かをするって一番のEnjoy!!!」「心を一つにして協力することができてよかった。」などなど…。

運動会が大成功であったということだけではなく、みんなでつないできたバトンが「成功以上の成長」となって、一人一人の心にいつまでも残る運動会となりました。ご協力いただきありがとうございました。

生活指導部より

生活指導主任

日頃より、加平小学校では「時間を守る」ことを学校全体の強化テーマとして取り組んでいます。児童に時間を守ることを指導するので、私たち教員も児童に約束をしました。内容は次の3点です。

- ① 授業開始のチャイムが鳴り始めた時に、先生は授業の準備を終わらせて教壇に立っています。
- ② 授業開始のチャイムが鳴り終わってから5秒以内に、日直が始めの号令をかけます。
- ③ 授業終了のチャイムが鳴り終わってから5秒以内に、日直が終わりの号令をかけます。

毎日、毎時間、教員はこの3点を振り返り、自己チェックします。児童のよい手本となれるよう、私たちも自分に厳しくしていかなければならないと考えています。ぜひご家庭でも時間を意識したお声掛け（〇時にはお風呂に入るよ、〇時までには宿題を終わらせようね、など）をお願いいたします。

本校では8時15分から朝の会を始めています。お子さんが家を出る時刻について、改めてご確認いただきたく存じます。中には、余裕をもってご自宅を出発したのに、途中で必要以上に時間がかかり、朝の会の開始時刻に間に合わないお子さんもいるようです。お子さんの登校中の様子についても聞き取っていただき、1日の学校生活がスムーズに始められるようご協力をお願いします。

また、校帽をかぶっていないかったり、月曜日に上履きを忘れてしまったりする児童が散見されます。これも、時間を意識して準備をすることで解決していきたいと考えています。

★全体のお知らせ★

●音楽会について

日時 ①令和6年12月6日(金)8:50～(児童鑑賞日)

②令和6年12月7日(土)(来賓・保護者鑑賞日)

開場8:20 開演8:50～

会場 加平小学校体育館

詳しくは別途お知らせをご覧ください。

●個人面談について

別途お知らせします。